

平成を
装う私
おもしろ
令和



かわはららきまのいん



岡山のサザエさん

早朝の



帰宅して
シャワー
↓
洗たく
⇒ 仕事へ!!

この
ヘアスタイル
...



大変です!!



元に戻します♪

丸善に届いた
感想はがきを
見たら...

岡山の
サザエさん
長谷川町子...と
何人も書いてくださっている!!



そんな～
おこがましいよ～?



〒屋 8Fの
Fテーヌさんに
頼んで!?!
(ウソ)

長谷川町子 サザエさんっぽく イメチェン★



「はじめに……」

こんにちは！ お元気ですか？
また……、作ってしまいました。

令和になってすぐ……の『京子の自我幸作帖』は、薄くて文字が少なく、大人の絵本って感じで、ことのほか好評でした。私もですが、本を読むのは好きだけど、寄る年波……で目も疲れる↓絵、イラスト、写真などが多いと楽です。

六十五歳の節目を迎え、仕事や個人的、様々な出来事が起こり、ネタになっていきます。一日にいろんなことがあって、それを書きたいけど、読まれる方は大変！ それらをイラストに……。これも説明しないと誤解される？ で、ついごちゃごちゃ書いてしまいます。

なるべくそうならないように……が今回の私の課題。また率直な、忌憚のないご感想、ご意見をよろしくお願いいたします。

「二〇一九年の初夢は……!?」

元旦……届いた年賀状に返信で必死に書く。少しでも早く! と中央郵便局へ二度走る(自転車で)。折角だから、柳川で「初ごみ拾い」もする。知らないおばちゃんに「ありがとう!!」と言われてニッコリ!

あ、そうそう初夢ね。その夜寝てから……。

職場で、POP申請を見て考え込む私。それには、「ほんまもん」○○△△と!? ブランド名とか有名ブランド……と品名の上に入れるもの。「本物」と入れる? と悩んでいた!! 今年も仕事に追っかけられるかな?

「カラス」

カラス……ごみを荒したり、良いイメージは無かった。が、いつの間にか私の本のイラストに入ってきた。ハッキリしている。前々作の『京子のぶっちゃけ話』の時、内容がブラック系で、自然とブラックの象徴として描くようになった。そうすると何か愛着が!? 生ガラスを見て、「ハッイ、カア子ちゃん、オハヨー」とか、「元氣? カア助!」なんて。

……で通常の本にも準レギュラーとして参加となった。歩き方も、ウォーク系とステップ系がいて、かわいい。ごみを散らすのも、元ほといえは人間が始末せずに出していたから……。



彼らは単に食べ物を探しているだけ。という訳で、今後も私の本には登場すると思いません。荅太郎のトサカの赤、カラスの黒はイラストのアクセント、引き締め効果大!! NHKの「チコちゃん……」にも「キョエちゃん」ってユニークなカラス登場! 勿論ファンです!!

「幸年期……その後」

前回の「……幸年期バンザイ!!」のタイトルが思いのほか受けた!(内容は!?) 前の前の「かかされました」の中にもイラストページにチラッと出てきている、おなじみ頼子姉さんからのメールで、「**老年期**……もよろしくね!」と。私はすぐに「**朗年期**バンザイ……」と返信。また感激される。調子に乗って、「**昇年期**」「**盛年期**」「**宙年期**……も提案する。「幼年、晩年」は思いつきません。

「いろいろなおばあちゃん」

先日、仕事中、下りエレベーターを待っていたら、診療を終えて帰ろうとする老女。久しぶりの雨……。乗り込む彼女に「あの……傘は?」と声をかける。黙って引き返し、傘立てから自分のを取り出し、無表情で乗った。

ええっ!? 「ありがとう」はなくても、せめて(どうも……)の表情ぐらいあっても? 一階で気づぎ、引き返さずに済んだのに。ムツとしたのかな? 私なら、「助かった、ありがとう!!」と言っけどなあ。かわいいおばあちゃんにならなきゃ! と思わされた出来事だ。

次の日の朝、町内のスモリンと挨拶する。「ちょっと待って!」とご自宅に戻られ、私のために用意されていた個包装のバウムクーヘンや紅茶のティーバックなどくださる。嬉しい、ありがたい!! 九十歳を超えてもなお、街の美化に尽くされる立派なおばあさま!